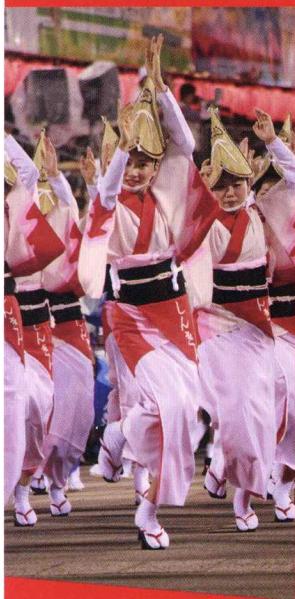
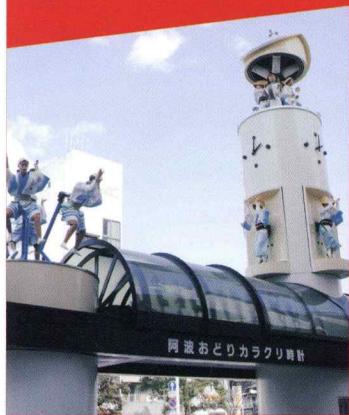


あなたの笑顔とともに90年  
90th Anniversary



徳島信用金庫



# 地元の中小企業の発展と 地域のみなさんの 豊かなくらしづくりを お手伝いするために。

昭和3年に産業組合法に基づき徳島信用組合として設立。昭和26年、信用金庫法の制定に伴い徳島信用金庫に改組されてから今日に至るまで、地域に根付いた金融機関として発展してまいりました。創業90周年を迎えるこれからも事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地域の中小企業者や住民のみなさまとの強い絆やネットワークを形成し、文化的・社会的貢献にも積極的に取り組んでまいります。



## 人が育つ職場づくり

社会人になるにあたり、さまざまな不安を抱いている方も多いと思います。私たちは、そんな不安な気持ちに寄り添い、社会人として良いスタートができるようサポート体制を整えています。



### 新入職員研修

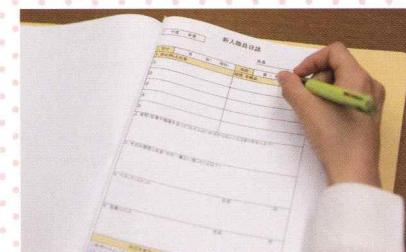
入庫式を終えた翌日から2~3週間の研修が始まります。ビジネスマナーや新聞の読み方など社会人の基礎知識を学ぶほか、役員や支店長、先輩職員による講話、各部署の業務紹介により当庫の理解を深めます。



▲新入職員全員でつくる「新入生だより」。営業店にも配られ、先輩職員も興味津々。

### ヘルパー制度

新入職員研修が終わると、いよいよ営業店へ配属されます。営業店では、新入職員一人ひとりを“ヘルパー”として配属先の先輩職員がサポート。“交換日記”的に日誌をやり取りしながら、フォローします。



▲社会人生活で感じるさまざまな不安や疑問を解消。先輩後輩の絆も深まる。

### フォロー研修

営業店に配属されてから3か月後と6か月後に新入職員フォロー研修を実施しています。フォロー研修が終わった後も、業務知識や専門知識の習得をするための各種研修が充実しています。



▲年齢や役職に応じて学べる機会が多いのは魅力的。

## 地域貢献活動



### しんきんウォーク

徳島市内の吉野川堤防沿いを歩き、楽しみながら健康意識を高めていたただくイベントです。毎年11月に実施をしており、家族や友人たちといっしょに、健康づくりができる機会として好評をいただいています。昨年度は11月5日(日)に開催され、爽やかな秋晴れのもと堤防沿いの風景を眺めながら、約1,000名の方がウォーキングを楽しみました。



### 地域イベントへの参加・ボランティア活動

地域に根ざした金融機関として、地域のイベントやまつり、ボランティア活動にも積極的に参加をしています。例えば、平成29年6月、鳴門市の大道銀天街において開催された「100円商店街」では、子どもたちが大喜びした模擬紙幣を使った枚数当てゲームの実施や地元の名物イベントである事務椅子を使った耐久レース『いす-1GP』に出場し、地域のみなさまとの交流を深めました。

就労管理システムの導入により、残業時間数を削減。終業後の時間を、趣味や習い事などに充てることで、プライベートも充実。

### 残業時間の削減

### 9日間の連続休暇

全職員が連続して5日間の有給休暇を取得することを促進。土日を含めると9日間の連続休暇に。

### 職員満足度向上

業務運営の合理化および顧客サービス向上のため、職員からの「提案制度」や経営陣と職員との意見交換会を実施。

### ワーク・ライフ・バランス

徳島信用金庫では、仕事と生活を両立するために、様々な取り組みを行っています。

### 家庭の日

誕生日月に1日の特別休暇を付与する制度。週末と連続した休暇取得がおすすめ。

業務推進部に女性中心の融資推進チームを組織化し、女性ならではの視点を活かし活躍している。

### 女性の活躍促進

### はぐくみ支援

育児休業の完全取得はもちろん、復帰後の育児短時間勤務制度など、仕事と家庭の両立支援に取り組んでいる。

平成27年3月に「はぐくみ支援企業」として表彰を受ける。



## 1日のスケジュール

- 8:30 出勤。制服に着替えて、清掃を行う。パンフレットの補充や差し替えも併せて行う。毎月曜日の朝には支店全体でミーティングを行い、情報共有する。
- 9:00 開店。窓口にて入出金や振込などの対応を行う。お客様をお待たせしないように、正確にスピーディーに手続きができるように心がけている。
- 12:00 交代で休憩。談話室でテレビを見ながら昼食を取る。午後の業務に備えて気分転換も大切。
- 13:00 相続についてお客様から相談を受ける。複雑な手続きも多いため、先輩に教えてもらいながら対応する。
- 18:00 退社。阿波踊りの練習に参加したり、同期たちと一緒に晩ご飯を食べに行ったりとプライベートも楽しんでいる。

平成28年入庫  
川内支店 テラー係野口 真佑  
Noguchi Mayu

小学2年生から続いている阿波踊り。連に所属し、毎週日曜日に2時間程度の練習を行っています。また、当庫の有志により結成されている「しんきん連」にも参加しているため、本番が近づくと、毎日掛け持ちで練習に参加するなど、阿波踊り三昧の日々を送っています。踊りへのモチベーションは、見る人の感動です。

身近なお金の相談役。  
支店は「街の診療所」。

直接お客様のところへ出向き、関わりをつくるのが当庫のやり方。200件を超す定期訪問先があるため、営業先には困りません。最近は「梅津さん、頼りにしたいけんな」と声をかけられることが増えています。お客様との距離が近づいたことを実感でき、嬉しく思っています。県外の大学へ進学した私は、「徳島で働きたい」と願い、県内でキャリアを積んでいける当庫を選びました。現在は、預金や融資のご案内を担当しています。競合が多く、厳しい面もありますが、法人・個人を問わず、お客様との会話が仕事の楽しみです。商品のご案内をするときも、まずは自分のことを話し、親しみを持っていただくのが私のスタンス。顔が見えるお手伝いを心がけ、目指すは、地域情報が最初に入る存在です。



平成26年9月に徳島の金融機関で初となる取り組みとして、認知症の高齢者や家族を支援する「認知症サポート」の資格を全職員が取得。窓口や訪問先での適切な対応や見守り活動を行っています。オレンジリングがシンボルグッズです。

梅津 誠  
Umezawa Joh平成23年入庫  
川内支店 渉外係 係長  
入庫後、国府支店にて渉外業務に従事。北島支店を経て、平成28年川内支店へ異動。一貫して渉外係を担当している。私がいることで安心してもらえる。  
そんな存在を目指して日々奮闘中。

学生時代は県外で過ごしましたが、生まれ育った徳島で働きたいという就職を希望。お客様との距離が近いという当庫のスタンスや人事担当の人となりに魅力を感じて、入庫を決意しました。現在は、来店されるお客様に対して、入出金や振込といった預金業務を中心に担当しています。窓口の仕事の面白さは、お客様とダイレクトに関わることができること。お客様との会話の中からニーズを探り、得意先様との連携により成約となつたときには、チームでやり遂げたという達成感とやりがいを感じます。今は先輩や上司に助けてもらうことが多い私ですが、「野口さんがいれば安心」と言われるような存在になることを目標に、毎日の業務に邁進しています。



## 1日のスケジュール

- 8:30 出勤。店内外の掃除を済ませ、制服に着替えて仕事モードへ。PC準備や伝票の補充、書類の準備などを手早く行う。
- 9:00 開店。後方で書類の処理や各種手続きを迅速に進めつつ、必要に応じてローカウンターでお客様の対応を行う。
- 12:00 交代で休憩をとる。集中力を高めるためにも、休憩時はしっかり休んでリフレッシュ。
- 13:00 書類の精査と来客対応。「今から行っている間に、お電話をいただいたお客様のアポイント対応をすることもある。
- 18:00 退社。片づけは10分以内でスピーディーに。ここからは家庭の時間。今後は資格試験へのチャレンジも考えている。

平成14年入庫  
本店営業部  
支店長代理下村 由加里  
Shimomura Yukari

## 支店長代理として、母親として自分らしく働いています。

支店長代理として、融資の実行に向けた審査書類の作成や精査などを担っています。当庫に寄せられるご相談の多くは、マイカー購入や教育資金などの日常生活に関するもの。ときには、渉外が相談を受けた住宅ローンの融資実行を行うために、私や支店長などの役席者が一丸となって対応することもあります。融資係として正確さやスピードを意識し、融資実行までのプロセスに時間を取られないようにする。難しい案件だとしても、お客様のご要望にお応えできたとき、やりがいを感じます。プライベートでは3人の子どもの母親。仕事中は支店長代理としての役目に邁進し、仕事が終われば母に戻る。そのメリハリがあるからこそ、仕事も子育てもがんばることができます。



家庭との両立をしながら活躍している女性職員が多い職場です。「完璧を目指さず、あきらめず、自分なりのやり方で頑張る」。そんな職員が大勢います。女性の管理職も増えており、自分なりの働き方が見つけやすいというのは魅力です。

視界を広げて、全体を見渡す。  
部下一人ひとりの成長が顧客満足度向上につながる。

支店を統括し、営業数字への責任を負う立場である支店長。全体を俯瞰し、的確な指示でメンバーを動かすという役割は、学生時代に経験したサッカーのボランチというポジションによく似ています。支店全体のペクトルを合わせ、同じ目標に向かって一致団結させることは私の使命です。また、得意先として長年培った経験から、お客様を自分のファンにすることの大切さを実感し、部下育成の方針として採用。例えば、両替だけでもお客様を訪問する、というように他の金融機関には真似できないフットワークの軽さを武器に、一步踏み込んだ価値の提供を行っています。いまは、自ら率先して営業活動も行っていますが、今後は部下一人ひとりのフォローに注力し、成功体験を積み重ねることができるようサポートしていきます。



## 1日のスケジュール

- 8:30 出勤。職員全員で掃除を行い、得意先担当と打ち合わせ。昨日の様子をヒアリングするなどの情報収集を行う。
- 9:20 書類のチェックや検印を押すなどの事務作業を行う。10時頃からアポイントへ向かう。要請があれば、得意先での商談に同行営業する。
- 12:00 一旦支店へ戻る。書類のチェックを行い、得意先担当と情報共有。午後の訪問の準備を整える。
- 13:30 再び営業活動へ。部下と得意先を訪問することもある。単独での営業活動を行うこともある。
- 16:00 支店に戻る。急ぎの案件がないか職員に確認。成果も共有する。無駄な残業はない主義。18時には支店を出る。

平成11年入庫  
津田支店 支店長春藤 康弘  
Syunto Yasuhiro

徹底した地域密着ゆえに地域貢献につながるボランティア活動も盛ん。津田エリアで毎年行われる「津田ろくえもんまつり」への参加もその一つです。準備段階から関わり、当日は出店も行います。多くの方に楽しんでいただけるのがうれしいです。

内勤業務を経験した後、渉外のエキスパートとして活躍。平成23年には、毎年2回、全国の信用金庫から推薦で、優秀な得意先係の栄誉をたたえる「信金ファイターズ」として表彰される。5つの営業店で勤務し、平成29年に津田支店にて支店長に昇進。

## 金庫概要 (平成29年3月末時点)

名 称	徳島信用金庫
所 在 地	〒770-0918 徳島市紺屋町8番地
創 営 日	昭和3年2月15日
代 表 者	理事長 山本 忠義
事 業 内 容	信用金庫法による、県内の中小企業や住民を対象とした一般銀行業務
出 資 金	15億5,600万円
預 金 量	2,016億円
融 資 量	939億円
常勤役職員数	210名
店 舗	<ul style="list-style-type: none"><li>● 本店営業部 徳島市紺屋町8</li><li>● 福島支店 徳島市福島1丁目10-66</li><li>● 津田支店 徳島市津田本町2丁目1-36</li><li>● 佐古支店 徳島市佐古6番町9-1</li><li>● 上八万支店 徳島市上八万町下中筋3-6</li><li>● 川内支店 徳島市川内町榎瀬766-11</li><li>● 渥北支店 徳島市中吉野町1丁目1</li><li>● 二軒屋支店 徳島市八万町内浜156-1</li><li>● 矢三支店 徳島市北矢三町3丁目2-80</li><li>● 昭和町支店 徳島市南昭和町2丁目17-6</li><li>● 国府支店 徳島市国府町府中573-3</li><li>● 鳴門支店 鳴門市撫養町斎田字大堤227</li><li>● 瀬戸支店 鳴門市瀬戸町堂浦字地廻り式81-8</li><li>● 大津支店 鳴門市大津町木津野字内田5</li><li>● 小松島支店 小松島市堀川町2-1</li><li>● 赤石支店 小松島市赤石町14-33</li><li>● 北島支店 板野郡北島町江尻字柳池28-4</li><li>● 松茂支店 板野郡松茂町広島字東裏22-11</li><li>● 藍住支店 板野郡藍住町矢上字北分95-42</li><li>● 鴨島支店 吉野川市鴨島町鴨島388-1</li><li>● 池田支店 三好市池田町サラダ1793-5</li><li>● 三加茂支店 三好郡東みよし町加茂3333-3</li></ul>

# 徳島信用金庫

〒770-0918 徳島市紺屋町8番地

**TEL 088-622-3196**

(企画人事部 人事研修課)

E-mail [jinji@tokushima.shinkin.jp](mailto:jinji@tokushima.shinkin.jp)